

平成 22 年度 東京都中学校理科教育研究会 役員会理事会  
会長あいさつ

2011.01.21

練馬区立豊玉中学校

高 島 勇 二

冬型の気圧配置で、日本海側では大雪が降ったり、太平洋側でも厳しい寒さが続いたりしています。しかし、梅の花の開花も報道されるなど、春は確実に近づいています。

都中理の活動も、いよいよ年度末のまとめの時期になりました。現在、編集部では研究会誌のまとめ作業を進めていただいておりますが、例年にも増して様々な研究研修活動が集約されることと思います。

思い返せば昨年 5 月の総会の折に、皆さんに組織や業務内容の改定のことでご相談やお願いをしました。その改定を受けて、各部各委員会では、手探りの状況もありながら精力的に活動を展開してくださいました。

研究部では、例年のように会員発表や生徒研究発表会などの企画や運営を行っていただくだけではなく、将来的な視点で開催場所や方法などについてのご検討をいただきました。研修部では、各研修会を開催するために、主体となって運営や実施、関係諸機関との調整を行っていただきました。また、研究員の指導にもご尽力いただきました。編集部では、名簿の作成、HP や ML の管理運営に加え、早い時期から全中理指導資料の作成や研究会誌の作成に取り組んでくださいました。各委員会でも、授業研究や研修会などを企画実施くださいました。また、各区市の研究会や北中理と連携して研修会を実施することもできました。

また、全中理京都大会では、会員の皆さんから多くのブース発表が行われ、京都で行った都中理懇親会にも多くの方々のご参加がありました。

その結果、都中理の組織としての基盤がより強固なものになってきたと感じています。事務局長をはじめ、事務局の方々、各部委員会の正副部長委員長の方々、部委員会の皆様のご尽力のたまものと感謝いたします。ありがとうございます。

新学習指導要領完全実施まで残された時間はあと 1 年となりました。理科にとって追い風が吹いている今の時期、都中理が果たすべき役割はまだ多く残されています。より一層の充実を目指し、今後も力を合わせてまいりたいと思います。これまでのお力添えに感謝しつつ、これからの都中理の活動にご理解とご協力をお願いいたします。

ありがとうございました。